

- 1 ユミは6歳のときにピアノを弾き始めました。
2 毎日練習するのはとても難しかったです、しかし、彼女は
熱心に励みました。
3 彼女の夢はピアノを上手に弾くことでした。
4 今、ユミは13歳です。
5 彼女はピアノをととても上手に弾きます、そして、彼女の友
人達は聞くのが好きです。
6 彼女の夢はピアニストになることです。
7 ユミ、あなたはまだ学校にいるんですね。
8 あなたはなぜここにいるんですか。
9 私は試験のために勉強しに図書室に行きました。
10 試験に受かるために一生懸命勉強しています。
11 それはいいですね、しかし、外は暗くなりますよ。
12 すぐに帰宅しなさい。
13 わかりました。私の母が迎えに来ます。
14 また明日、ジョーンズさん。
15 気をつけて。夜はよく寝るように。
16 なぜあなたは寂しそうにしているんですか、トム。
17 週末です、しかし、私には何もすることがありません。
18 まあ、トム。たくさんすることがあります。
19 読む本や遊ぶゲームがたくさんあります。
20 私は本を読みたくないし、ゲームもしたくありません。
21 それじゃあ、台所へ来なさい。
22 私は何か熱い飲み物を作ります。
23 良い考えです。ありがとう、ママ。
24 今日はサンシンについて話したいと思います。
25 サンシンは沖縄からの楽器です。
26 沖縄のパーティや催し物で人々はよくサンシンに合わせて
歌を歌ったり、伝統的な音楽を演奏します。
27 サンシンは三本の白い弦があります、そしてこれらの三本
の弦は「平和」、「平等」そして「自由」の象徴です。

28 今日、沖縄ではサンシンは平和の象徴です。
29 サンシンは13世紀あるいは14世紀に中国から日本に来まし
た。
30 沖縄の人々はサンシンの演奏を始めました。

- 31 農場や海へ出たの彼らの仕事はとてきつものでした、
しかし、仕事の後、サンシンの音に対して踊ることは沖繩
の人々にとって、偉大な楽しみでした。
- 32 太平洋戦争の間、沖繩の人々の生活はとてきつもので
した。
- 33 多くの戦いがあり、人々は貧しかったです、しかし、彼ら
は伝統的な歌を歌い、サンシンを弾きました。
- 34 これらの時代、サンシンは人々に希望を持ってきました。
- 35 戦争のあと、5、6年の間、沖繩での生活はまだ、とても
困難でした。
- 36 そのとき、新しい種類のサンシンが沖繩で一般的になりま
した。
- 37 多くの人々が貧しく、それで彼らは古い木や空き缶から手
でサンシンを作りました。
- 38 この新しいサンシンの名前は「缶からサンシン」でした。
- 39 缶からサンシンとともに沖繩の人々は新しい生活に向かっ
て動き始めたのです。
- 40 今日、伝統的なサンシンは缶からサンシンよりも一般的で
す。
- 41 サンシンは長い歴史を持っています、そして、サンシンの
音はいつも沖繩の人々に喜びを運んできます。
- 42 それは彼らの人生において重要な役割を果たし続けていく
ことでしょう。
- 43 アリー、あなたは毎日とても熱心に勉強します。
- 44 あなたは将来何になりたいのですか。
- 45 私は医者になりたいです。特に、子供達の医者には。
- 46 それはすばらしい。なぜあなたは医者になりたいのですか
。
- 47 なぜなら、私は貧しい国々の子供達を助けたいのです。
- 48 あなたは何になりますか、コーチャン。
- 49 わかりません、しかし、私は兄の仕事に興味があります。
- 50 あなたのお兄さんは何をしていますか。

- 51 彼はコンピュータのエンジニアです。
- 52 彼は数学がとても得意です、しかし、私はそれが好きではありません。
- 53 それはお気の毒に。